

播磨工業地帯の中核をなす国際拠点港湾である

兵庫県・姫路港で、海陸一貫輸送事業を営む飾磨海運。創業から80年近く

# 近かんさい 66

Takumi Kansai

くりにも尽力する水田裕一郎社長は、「これからの姫路港は、物流と人流が共存していきけるようにすることが大事。そのため、当社も協力していきたい」と話し、地元経済・港湾の発展に意気込みを示す。

設立は1945年3

## 飾磨海運

戦前の港湾運送業者の祖父、栄治郎氏が就任した。戦後間もなく統制令が廃止され、49年1月

阪神・淡路大震災が発生した。姫路地区でも震度4が観測された。

さらなる航路拡大に期待するが、クルーズ船の入港で貨物船の荷役に支障が出ないことが大事」と物流と人流の共存を強調する。

で寄港が中止となつてい

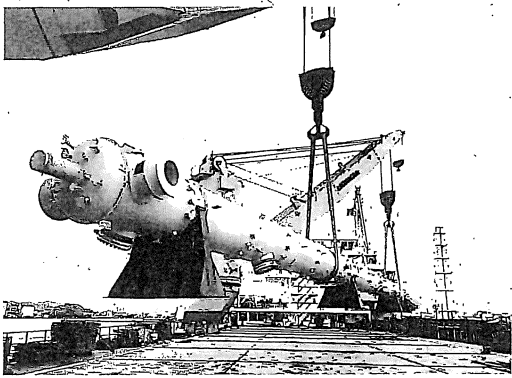
月。戦前の港湾運送業者の祖父、栄治郎氏が就任した。戦後間もなく統制令が廃止され、49年1月

の道路が寸断され、陸送部門で大きな影響が出ました」と振り返る。

水田社長は、「背後に立地する企業からのコンテナ貨物の輸送需要はあ

話し、そのため「背後圏の企業の動静も見極めな

## 姫路港とともに発展する



得意とするプラント荷役  
水田社長  
飾磨市(現姫路市)の市章を参考に、船型に図案化した社章



コンテナ貨物も取り扱える多目的クレーンに仕様を変更。これが姫路港初の外航定期コンテナ航路の開設につながることに

2000年7月27日、飾磨海運が元請けとなり、韓国船社のコンテナ船が初めて姫路港に入港した。韓国・光陽、釜山をワイクリーで結ぶ日韓定期コンテナサービス

設立=1945(昭和20)年3月16日  
資本金=6000万円  
代表取締役社長=水田裕一郎  
本社=兵庫県姫路市飾磨区細江1300番地  
電話=079-233-0741  
主要事業=港湾運送事業、海上運送事業、一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業、通関業、船舶代理業、倉庫業

### 会社概要